幼稚園・こども園・小学校・中学校・中等教育学校

度PTA等指導者

1 趣 旨

「第5次岡山県人権政策推進指針」等を踏まえ、「第4次岡山県人権教育推進プラン」に 基づき、様々な人権問題の解決に向けて、人権問題についての理解と認識を深め、人権意識 の高揚を図るための研修を行い、指導者としての資質の向上を図る。

- 岡山県教育委員会 2 主 催 令和4年8月26日(金)9:30~12:00
- 3 ⊟ 時 4 方 法
- Web会議システム「Zoom」を活用したリモート開催
- 5 参加者 6 ⊟

程

- 9:00~ 9:30 受 付
- $9:30 \sim 9:40$
 - 開会 $9:40 \sim 9:55$ 【行政説明】
 - $9:55 \sim 11:25$ 【講演・ワークショップ】

「子ども理解とこれからの子育てのヒント」

幼稚園・こども園・小学校・中学校・中等教育学校のPTA役員及び一般会員

講 師 常磐大学人間科学部心理学科 教授 秋山 邦久 氏

【 講 演・ワ 一 クショップ 】~【 感 想・情 報 交 流 】

- $11:25 \sim 11:35$ 憩 休
- 【感想・情報交流】 $11:35\sim11:55$
- $11:55\sim12:00$ 閉会

【行政説明】

【講演・ワークショップ】

「人権教育の推進 ~子どもの人権を守るために~」

- 1 児童虐待防止について
 - 児童虐待の種類
 - ・虐待が与える深刻な影響
- 2 自殺予防教育について
 - - ・自殺に傾く子どもの心理 ・私たち大人にできること
- 3 生命(いのち)の安全教育について
- ・学校園での指導事例等
- 悩みを抱える子どもたちへの関わり方

- ① 子どもたちのSOSに気付く! ② 自己肯定感の育成!
- (一緒に過ごす、会話する、認める等)
- ③ 聴く! 寄り添う!
- ④ 相談する!(学校、相談窓口)

- 「子ども理解とこれからの子育てのヒント」
- ・コミュニケーションとは ・文脈合わせの必要性 ・子どもの心の発達と大人の関わり ・監視と観察
- ・誤学習か未学習かの見立てと対応
- ・行動と環境(状況・背景) ・適切な「注意」の仕方
- ・乳児期の発達課題・自己決定のしつけを学童期から
- ・現代社会での思春期対応 等

乳児期から思春期までの子どもの発達に関して、課題や対応の 仕方について、事例とともに、わかりやすくお話しいただきました。 将来を見通した子育てについて、多くの学びを得ました。



[講師]

常磐大学人間科学部心理学科 教授 秋山 邦久氏

【感想•情報交流】

- ○研修会をとおして、「新たに気付いたこと」&「再確認した大切なこと」
- ○各学校園での P T A の具体的な取組、これからの活動計画 等

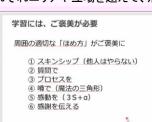
ブレイクアウトルームに分かれ、4~5人で交流しました。

他市町村や学校園等、それぞれエリアや立場を越えて、活発に情報交換ができました。



「子どものSOSに気付きましょう」 (県教委リーフレット「子どもとつながっていますか」より)







《感想》

- ・親としての子どもへの関わり方について、見直すきっかけになりましたし、とても勉強になりました。
- 「ほめる」ことの大切さを再確認し、また、適切な「注意」の仕方があることを新たに知ることができました。
- 子どもへの虐待について、今とても厳しい実態があることを知りました。子どもの人権を尊重し、親も一緒に 学ぶことが大切だということを改めて感じました。
- 「発達を点ではなく線で見る」ということや、発達段階に応じた「子育てのヒント」をたくさんいただきました。
- 子どもを「観察」することを意識し、子どもの良いところや変化にも気が付けるようにしたいです。
- 参加者同士の交流では、悩みを共有できて安心しました。自分とは違う考えを知り、子育てに役立てたいです。
- Zoom開催で不安でしたが、しっかりお話を聞くことができ、他校のPTA役員の方とも情報交流ができました。